



9784906608225



1920004025009

ISBN-978-4-906608-22-5
C0004 ¥2500E

定価 本体2,500円+税

発行 フォーラムエイトパブリッシング

発売 フォーラムエイト

都市と建築のブログ 総覧

福田知弘

都市と建築のブログ 総覧

50+NOTES ON CAPTIVATING DESTINATIONS



フォーラムエイト
パブリッシング

福田知弘

フォーラムエイト
パブリッシング



FORUM 8
PUBLISHING



1 シドニー



2 マチュピチュ



3 ヴェネツィア



4 タージ・マハル



5 アンコール・ワット



6 キンベル美術館



7 サントリーニ島



8 クリチバ



9 ストラスブール



10 大阪



11 ハンブルグ



12 フライブルグ



13 神戸



14 台中



15 南砺



16 神山



17 近江八幡



18 沖縄



19 鎌倉



20 潮来と佐原



21 信濃大町



22 ヴォロスとアテネ



23 チューリヒとヴァイル...



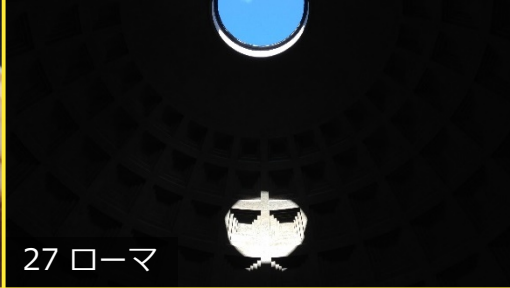
24 デルフト



25 ウィーン



26 イスタンブール



27 ローマ



28 ウッチ



29 瀬戸内の島々



30 南信



31 ぶんど大野



32 郡上八幡



33 ボストン



34 ヤンゴン



35 深圳



36 台湾



37 香港



38 ニューカッスル



39 チェンナイ



40 シンガポール



41 京都



42 メルボルン



43 蘇州



44 サンパウロ



45 ウェリントン



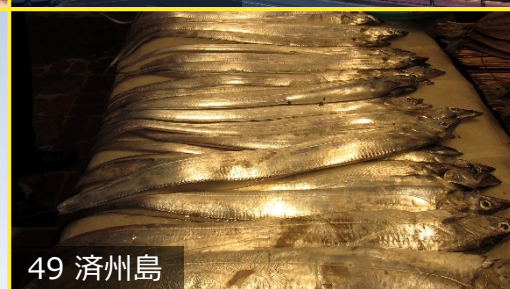
46 南京



47 ホーチミン



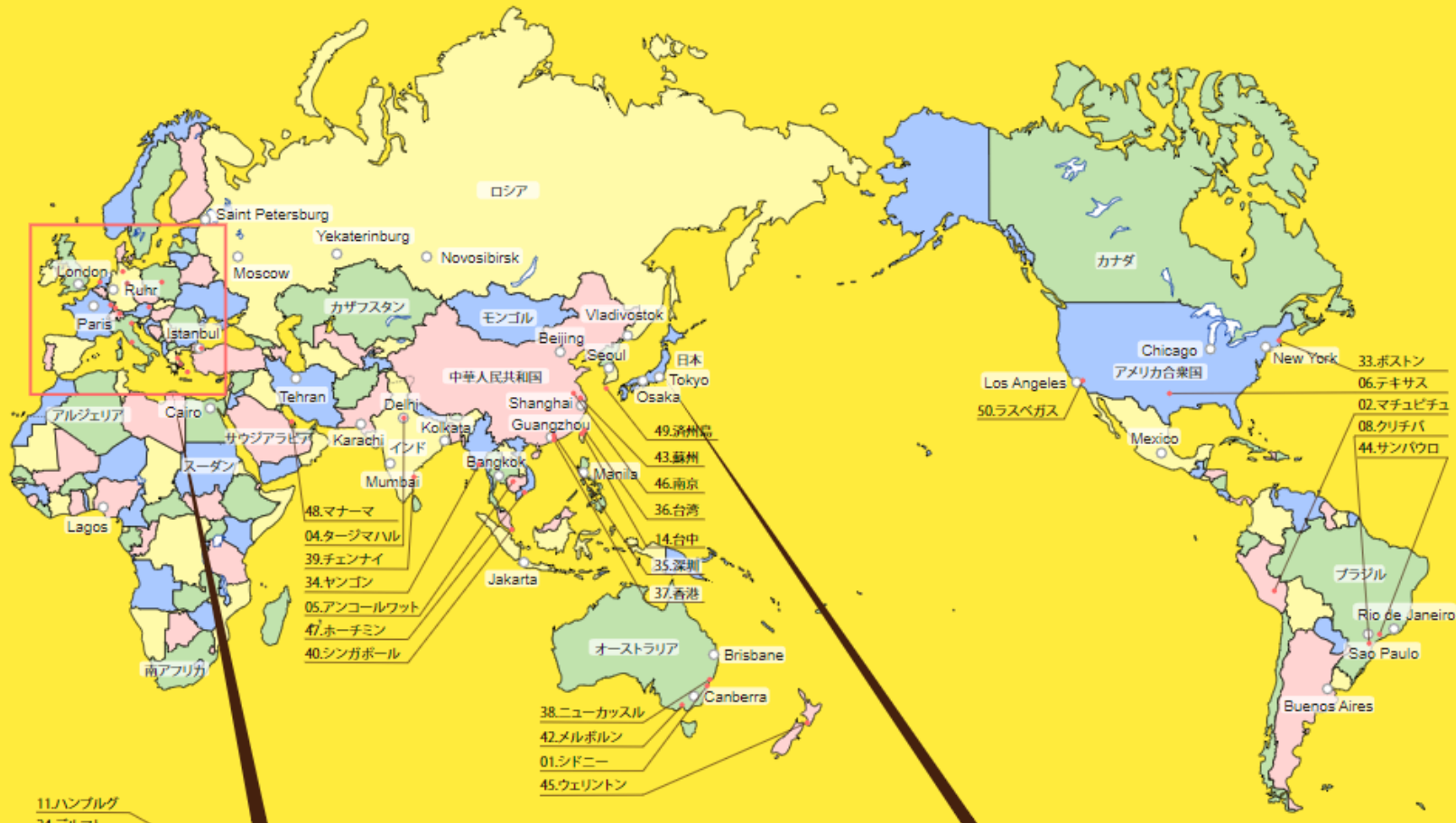
48 マナーマ



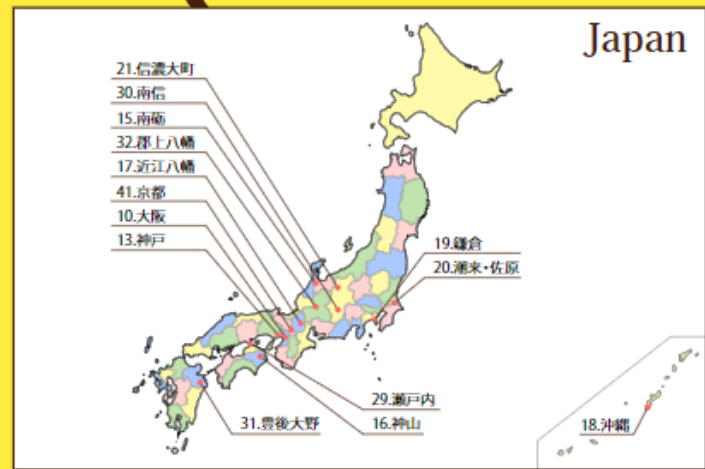
49 濟州島



50 ラスベガス



Europe



Japan



1 水木しげるロードリニューアル



2 境港市民交流センター（仮称）



3 回廊の家



4 VR安土城



5 丹後国分寺五重塔AR



6 川湯の森ナイトミュージアム

まちの楽しみ方と楽しむチカラ

有限会社ハートビートプラン代表取締役

泉 英明



泉 英明

1971年東京都生まれ。有限会社ハートビートプラン代表取締役、北浜水辺協議会理事。高松、下関、豊田、大阪なんば、岡崎のまちなが再生や公共空間のプレイスメイキング、工業地域の住共生まちづくり、農地型観光事業「OSAKA旅めがね」、水辺空間のリノベーション「北浜テラス」、「水都大阪」事業推進などに関わる。著書に「都市を変える水辺アクション」(共編著、学芸出版社)。ハートビートプラン <http://hbplan.jp/>

私は福田さんの大学の同期で、今も公私においてお付き合いいただいている。

私は旅が好き、自転車やバイク旅行、バックパッカー人旅、みんなでワイワイ旅行、など自分の暮らすまち以外に行き、その移動過程やその土地の人と話して雰囲気を感じることが好き。また、それと同時に、自分のまちのことを調べ、近くのいろいろな人に会いに行き、いろんな店に入り、いろんな物を食べたり体験したりするのも好き。以前、福田さんも一緒に「大阪まち遊学」や「OSAKA旅めがね」というツアーを企画運営して、大阪の観光地でもないエリア20エリアくらいのコースをつくり参加者を募って案内する遊びをしていた。

福田さんは超多忙な毎日を送っているが、よく学会で海外に行っていることは知っていた。ブログは都市と建築のブログとタイトルがつけられているが、要は学会で世界中の都市にプレゼンに行き、その前後で近くのまちや有名スポットを巡り、世界から集まった仲間と飲む、忘れないうちにブログに残す、ということか。うらやましい限りだ～



NPOもつひとつの旅クラブメンバーの飲み会の一コマ

ブログの記事は、建築紀行でもうまいもん紀行でも都市の解説でもなく、まちの雰囲気や概要、建築や空間の紹介、地元の人たちや仲間の人物の3点セットで構成されている。まちに興味を持つ入口としてちょうどいい、もっと知りたくなる。

技術革新が進み、会議室の中でバーチャルの将来像を話し合う時代から、現地にいながら昔の状況やまちの将来像を体験して議論したり楽しんだりできる時代になってきた。そこには技術を生かす前提となる場の文脈を読み解く力、人々の暮らしや文化を感じる力、将来を構想する力が今よりさらに求められるだろう。

その時の訓練を常に福田さんはしているのだろうか。世界の都市を訪問し現地の人と話しそれらの違いを感じる、また自らが住む大阪のまちを深掘りしてアイデンティティを確認する、自由自在にまちを歩き回っている。

これから第100号を目指して続けてくれるのを楽しみにしている。そのうちいくつかは私も一緒に連れて行ってほしいなあ。



大学時代の富士山登山(写真中央:泉氏と右:著者)



大正、モ〜一杯!という5軒はしご飲んだくれツアーの案内ポーズ!



瀬戸内海女木島ツアー



ご来光カフェで長女を前串

福田知弘

総覧

都市と 建築の ブログ

50+NOTES ON CAPTIVATING DESTINATIONS



よろしくお願ひします

